N 調查位置図 調査件名 木曽山崎センター増築工事地質調査委託 SCALE 1 : 200 既存データ NO. 3 GH-0.05 m Dep=28.29 m T身推广3-21里89 77 + 3500 $\frac{\text{N o 1}}{\text{Dep = }_{,}30.44\text{m}}$ 16.9,8 m 5. CD T B.M±0.00 m Zain<u>s</u> 17.500 ・既存データ NO.2 GH-0.12 m Dep=33.35 m 既存データ NO.1 GH-0.10 m Dep=28.30 m 市工园智馆大型山瓜介管

ボーリング柱状図

割割 名 木曽山崎センター増築工事地質調査委託 事業·工事名 ボーリング名 10.1 調查位置 東京都町田市山崎町 2 1 6 0 番 地 綽 発注機関 東京都町田市役所 調查期間平成 8月20日~ 4年 8月25日東 地数配置。 孔口標高 £ +5.68m 総掘進長 30.44m 度 層 深 柱 色相相 記 標準貫入試験 原位置試験 試料採取 深 10cmごとの 試 験 名 深試採 Ħ 対対 値 Ν 打對回数 および結果 厚 (m)尺 崩 度 状 度 度 区 密稠 月 番方 定月 义 分 調度度 事 (m)|10|20|30| /(m) 号法 (m) (m) (m) 日 (m) 30 瞻 353 上部30cm付近まで表土 2.15 スコリア点在 2.45 中一全体に多孔質状を呈す 茶 3 粘性少位 含水量少位 褐 3.45 ? 4.15 硬 30 暗 8/24 4.45 5.00m付近黒灰の酸化部分が、 班状に若干混入 5.15 30 8 裼 5.45 6,00m付近含水量中~大位 粘性中位 以深含水量及び粘性少位 若干ボロボロしている 6.15 30 6.45 7.15 11 30 3 4 7.45 8 8.15 浮石点在 全体的に激細砂少量 8.45 混入 50 3 3 9.15 粘性少位 含水量少位 30 9.45 10 3 10.15 10.40m~10.55m付近浮石 挟む 10.45 12 30 11.15 11 11.45 10.55m~10.70m付近固結 -12 している 3 12.15 12.45 12.70m付近から粘土質シルトを呈し、暗視灰色帯びる -13 2 13.15 _13.50 -7.8213.45 細粒分少量混入 φ2mm~10mm程度円礫主体 絑 極 Į() 角碟混入 50 6 b::00. 最大碟径 **48**0mm~90mm :::OÖ 碟表面水分付着 角碟混入 -10.62 2.80 16.30**6**: 16.30mより磔質若干変わる Ω^{Ω} 17.28 ϕ 2mm \sim 6mm程度の円礫主体 -18 角碟混入 極 18.32 全体に粘土分含む 쳶 褐 密 22 28 最大碟径 Ø 50 mm ~ 60 mm程度 19.31 ::09 31 20 20.15 20.65m~20.90m付近碟混じり砂挟む 20.35 4.60 20.90 21 21.15 細砂分主体 ~中位 21.45 活 部分的に若干コア状を呈す 22 ľ 9 11 22.15 黄灰、 硬|腐植物点在 ŋ 22.45 所々酸化している ~緑青灰 -23 ¥ί 10 11 12 33 23.60m~23.75m付近砂層を挟む <u>30</u>. ±. 23.45 23 -24 24.15 莅 24.28 全体にほぼ均一である 綻 -25 所々細砂混じる 25.15 25.30 粘性少位 JI. 灰 19 31 -26 含水量少位 26.32 -21.12 3.05 26.80 27.15 18 17 -27 6 26 57.7 粒子ほぼねー 極 27.41 褐 相対的に締まっている 28 奎 28.15 16 18 含水量少位 灰 9 29 51.7 1.85 28.65 28.44 9 16 19 44 | 滅植物点在 | 10cm以下の細砂と固結粘土の互 密 29.15 仄 0.85 29.50 極 30 30.15 12 18 20 矽 灰 密 -24.76 0.94 30.44 30.44 31

ボーリング柱状図

名 木曽山崎センター増築工事地質調査委託 企 副制 ボーリングNo. 2 到部業·工划的名 緯 東京都町田市山輪町 調查位置 ボーリング名 NO.2 8月28日東 調查期間平成 東京都町田市役所 発注機関 孔口標高 +0.81m 総掘進長 23.40m 原位置試験 試料採取 標準貫入試験 57 色相相 深 柱 1 標 層 深 10cmごとの 試 験 名 深試採 進 値 質 対対 および結果 打擊回数 料取 度 状 厚 1 度 度 度 0 1020 月 测定月日 复金 密稠 X (m) 号法 \exists (m) 10 20 30 調度度 (m) 义 分 (m) (m) (m) (m) ローム粘性土主体 裼 0.60m~0.80m付近砕石あり 1.60m~1.90m付近コンクリ 1.15 裼 灰 -1.09 __1.90 2 2.15 1 2.87 K值测定(LLT) スコリア、腐植物点在 ()茶 多孔質状を呈す 75 位 粘性少位 含水量少位 3 2 下部程硬鋼 -3.84 4 5.15 浮石点在 香 30 11 5.45 粘性少位 含水量少位 涯 3 3 6.15 6 コア状取れる じ 52 6,45 通 . 3 5 灰 7.15 2 7.45 10 <u>8</u> 30 8 2 8.15 3 8 8.45 -7,99 4.15 29 21 9.15 9 :::Q9 9.29 全体的に細粒分混入、特に13.0 0m付近多量混入 32 18 50 18 83.3 10.15 - 10 10.33 碟質若干不均一 50 24 62.5 12 11.15 22 16 - 1 1 φ2mm~8mm程度の円礫主体 極 11.39 糸 銮 砂 -12 角碟混入 視 12.2 Æ -13 含水量少位 14.15 17 13 11 41 30 E-14 14.45 -14.24 6.25 15.05 砂分混入 細砂主体 一一一一砂混じ 粘性中位~少位 含水量少位 若干不均一 23/30 茶 硬 7 10 6 り粘土 16.15 E 16 23 褐 雲母片少量混入 1.50 16.55 -15,74 16.45 7 | 10 | 16 | 33 30 33 E17 所々細砂混じる 17.35m~17.60m付近固結 粘土決び 17.45 5 50 22 **\$**8.2 18 20 12 18.15 -18 日音 結 18.37 لق 粘性少位 som. 19.15 24 26 50 19 78.9 結 -19 含水量少位 16 灰 19.34 20.15 20 17 13 50 24 62.5 -20 20.39 21.15 19 23 50_ 8 粒子ほぼ均一 相対的に締まっている 選視灰 -21 細 1 砂 銮 雲母片混入 0.95 21.85 -21.04 18 50 8 28 53.6 22.15 13 19 18 -22 黄褐 100 粒子ほぼ均 灰 腐植物混入 変 50 25 60 ::: ::: 8 28 細 黄 140 拉径ほぼ均一 23.15 15 18 17 5 -23 相対的に締まっている 砂 厌 噩 0.80 23,40 23.40 -24